

2018年 プログラム近況報告

モンゴル ハイラアスト地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



ハイラアスト地域の子どもたちに新たな機会を提供して下さっている皆さまのご支援に感謝します。今年最大の成果は、子どもたちも大人も保健サービスを利用しやすくなったことです。定期的な健康診断、治療、診断といった貴重な医療サービスが身近で受けられるようになりました。

これからの大きな課題は、養育に必要なものを親がまかなう能力の向上です。皆さまからの尊いご寄付は、貧困に苦しむ人々への祝福にもなっています。温かい継続的なご支援に、感謝を申し上げます。

ハイラアスト地域開発プログラム マネージャー
ムンカバイヤ・バヤスガラン

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「遊牧民の生活」(チャナール、12歳)



チャイルドの絵 「私たちは馬が大好き」(ルクハグヴァ、16歳)



チャイルドの絵 「私から見たワールド・ビジョン」(ウガントウヤ、16歳)



チャイルドの絵 「伝統的な遊び」(ルクハグヴァマ、9歳)

健康状態が改善しました

医療機関を利用できる子どもたちが増えました。地域住民778人が協力して行政に働きかけ、診療所建設が実現しました。ここでは16,592人の子どもたちが診察を受けました。さらに大人1,222人と子ども1,326人が家庭内の事故予防研修を受けた結果、家庭内のケガは157件から6件に減少しました。

教育を受けました

子どもたちは学校に通い続けるようサポートを受けています。中退の可能性のある生徒の能力を高めるため、家庭、学校、地域での意思決定力を育むための研修に若者25人が参加しました。さらに、貧困家庭や単一収入に頼っている家庭の子どもたち101人に奨学金が支給されました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちのニーズが家庭で満たされるようになりました。家庭での定期研修を通して、147人の子どもたちが親子関係を改善させました。親を対象に職業訓練と収入向上研修が行われ、子どもたち97人の食料、教育、健康面の必要が満たされるようになりました。また、154世帯400人以上の子どもたちが食料支援を受けました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは自己表現ができるようになっていきます。若者150人が、体罰がおよぼす影響について、親や地域のリーダーと話すことができました。その結果、年に一度、子どもの声に耳を傾ける日が設けられることになりました。学校心理カウンセラーが子どもたち540人を対象に心理的な課題を抱えていないかを調べ、支援のために313人の親と連携を取りました。



ご支援に感謝します

「末っ子の出産後、育児研修に参加しました。息子の声や仕草が感情を表していると知り、適切な応答の仕方も学びました」

エンクナサンさんと息子



「学校の図書室は勉強にも読書にも落ち着かない場所でした。今では改善され、生徒がとても利用しやすくなりました」

ノミネディンさん (17歳)



「職業訓練と財務研修に参加し、ビジネス提案書の書き方や収支管理の仕方を学びました。No今では子どもたちの教育や栄養のための支出を増やせるようになりました」

バサニヤムさん (地域の母親)



「障がい児のためのリハビリテーションセンターで体操や機能訓練を受け、手の動きが良くなりました。今では障がいを持つ子どもたちのサポートをしています」

アツザヤさん (17歳)

馬頭琴はモンゴルの伝統的な弦楽器で国のシンボルです



🔍 家族のきずな



バトボルドさんと子どもたち。研修を受け、良き父親になることを学びました

「以前は、子どもたちや妻の気持ちがわかりませんでした。家庭には温かみがありませんでした。家族がどんなに大切な存在か、気づいていませんでした」と地域の父親、バトボルドさんは語ります。

「父と息子、母と娘を対象とした研修や活動に参加し、家庭訪問も受けました」
“家族の大切さに気づきました”

「今では家族がお互いを理解し合えるようになりました。私も子どもたちに関心を持ち、関わるが増えました。子どもたちは困ったことがあると、私たち親に話してくれるようになりました」

📞 お問い合わせ先
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）
 📧 e-mail：dservice@worldvision.or.jp
 ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 MOG-181425

モンゴル ハイラアスト地域開発プログラム(MOG-181425)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	55,657,998
前期からの繰越額	2,440,118
プログラム支援額合計	58,098,116
プログラム支出額	
経済開発プロジェクト	15,534,290
教育プロジェクト	14,049,684
保健衛生プロジェクト	11,142,830
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	14,931,218
プログラム支出額合計	55,658,022
次期繰越額	2,440,094

活動内容

 経済開発プロジェクト

- 貯蓄グループの設立/活動支援
- 起業による生計向上支援
- 防災に関する啓発活動と研修の実施

 教育プロジェクト

- 読解力向上へ向けた生徒・教員・保護者への啓発活動
- 貧困世帯の子どもや障がい児への学習支援
- 子ども・青少年クラブの活動支援

 保健衛生プロジェクト

-  子どもの栄養改善
-  水衛生についての啓発教育
- 学校の衛生設備の整備
- 保健サービス改善のためのアドボカシー

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動